

令和4年度 学校評価における保護者ご意見

はじめに

貴重なご意見やご感想をたくさんいただき、誠にありがとうございました。文意を尊重しながらできるだけ原文のまま掲載しておりますが、HP掲載の趣旨から個人が特定できない表現にしたものもありますことをご了承ください。

保護者の皆様のお子様への愛情の深さや、教育活動における関心の高さを改めて感じることができました。ご意見等を全職員で真摯に受け止め、今後も学校と家庭の連携を深めながら、子供たちの指導にあたっていく所存です。

ご要望につきましては、学校の考えをまとめていますが全てを網羅したものではありません。再度方策等の見直しを図ってまいります。ご意見等がありましたら個別に対応させていただきます。

【全体的なご意見・ご感想（こんな子供たちに育てたいなど）】

- ・友達を大切にできる心を持った子供になってほしい。
- ・お友達に優しく、そして強く（精神的）素直な子供に育てたいです。
- ・自分のことだけではなく、相手のことや周りのことを思いやれる子になってほしいです。
- ・やさしく、明るく、げんきな子
- ・相手の気持ちを尊重しつつも、自分の意見を考えたり発言したりすることができる子供に育てたいと思います。
- ・自分の意見を持ち、相手を尊重しながらそれを伝えることができる人になってほしいと思っています。
- ・思いやりがあって自己表現ができること。夢を持って成長してもらいたいです。
- ・横断歩道を渡る時、車が来ていないかよく見ずに渡るので注意していきたい。
- ・元気よく挨拶ができ、元気に遊び、学び、人に思いやりをもって接することのできる子供になってほしい。
- ・のびのびと、心豊かな、好奇心いっぱいの子供、思いやりの心を持ち、あたたかい言葉、綺麗な言葉を使える子供に育ててみたいです。
- ・いじめをしないさせない子供に育てたい。
- ・一般的な常識のある子供に育てたい。
- ・元気ハツラツな子供が増えてほしいなと思います。
- ・素直で優しく元気な子
- ・素直で明るい子供に育ててもらいたい。
- ・誠実な人間、違いを認め合えるような人間関係を築いていけるような人になってほしいです。
- ・自分の思っていることや考えを、のびのびと発言し、お互いに意見交換できるような子供たちに育ててほしい。
- ・のびのびとできてメリハリがきちんとできる子供になってほしいです。
- ・「探究心旺盛で自由闊達」に学ぶことが大事だと考えておりますが、現実的に先生方も個人個人に手厚く対応することは難しいと思っております。
- ・先日の授業参観は一つの解答法にこだわらず、様々な方法を受け入れていただいている姿に感銘を受けました。
- ・思いやりがあり、探究心を持って何事にも臆することなく取り組めるような子供に育てたいです。
- ・相手を理解し優しい気持ちで接することができるよう成長してほしい。

- ・思いやりのある子供に育てたいです。
- ・挨拶を自らできる子。
- ・周り「同じ」だけでなく、一人ひとり違うことを当たり前であると捉えることが通常であってほしいです。
- ・笑顔が絶えない子供に育てたいし、常識のある子供になってほしいです。
- ・悩んだり困ったりしたらちゃんと先生や大人に相談できるようになってほしい。
- ・自分の意志をしっかり持っている子に育てたい。
- ・基本的な挨拶・返事ができればまずは良いかと考えています。参観日や運動会でその点の指導が行き届いていると思っています。ありがとうございます。
- ・素直で人に優しくできる子、何にでも前向きに考え行動できる子になってほしいです。
- ・自分で考え自分で行動できる子どもに育ててほしいです。
- ・責任感のある人。明るく思いやりがある人。
- ・みんな違ってみんないいという考えで、思いやりの心をもってほしい。
- ・すれ違いざまでも大きな声で挨拶ができる子になってほしいと思っています。礼儀正しく、臆することなく声が出せる明るい学校であってほしいと願っています。
- ・苦手なことも諦めずに積極的に取り組んでほしいと思います。
- ・挨拶がきちんとできる子
- ・礼儀正しく元気な子供に育てたいです。
- ・いつも笑顔で友達と仲良く過ごしたり勉強も楽しんだりする子になってほしいです。
- ・様々なことに興味を持ち、自主的にたくさん学んでほしいと思います。
- ・仲間を思いやり、大切にしたいと思えるような子供が増えてほしいです。失敗を恐れず何事にも挑戦しようとする事ができる機会をたくさん作っていただけたらと思います。
- ・マスクではなく人の顔を見て感情を汲み取る力やより良い交友関係を築いてほしいです。
- ・相手のことを思いやれる人に育てたいです。
- ・自分の意見をきちんと発言できることと、相手の立場にたった言動ができる子になってほしいと思います。
- ・トラブルを自分で考え解決できる力がある子供に育ててほしい。
- ・お陰様で楽しんで学校生活を送ることができています。
- ・のびのびと子供らしく、大人の顔色伺うことなく自分で考え行動する。また。大人も子供にばかり要求せず自分が行動で示すことが大事かなと。
- ・見た目や性格が違ってても皆同じだと教えていきたい。誰にでも優しくできる子になってほしい。
- ・打たれ強く思いやりのある子に育ててほしいです。
- ・素直・元気・優しく、自分の意見を伝えることができる子供に育ててほしいと思います。
- ・毎日楽しく、学校に行きたい！！と、心身共に元気で過ごしてほしいです。
- ・失敗しても最後まで諦めずに粘り強く全力の本気でやり抜くことができる子供を目指してほしい。
- ・人の気持がわかり、痛みがわかる子供。先を見越した行動ができること。
- ・強く正しく美しい子に育てたいです。
- ・自分の意見をはっきり言える子供たちに育てたいです。
- ・早く寝させたい。
- ・自分がしないといけないことを、当たり前でしっかりとできるようになってほしい。そして、周りの人のことを状況を見て判断して、優しい行動を取れるように育ててほしい。
- ・我が子はもちろんですが、子供たちみんなが、人や周りのこと・物に対しても思いやれ

る心と、その場にあった適切な言葉遣いや態度がとれる子に育ててほしいと願っています。子供たちが将来、社会に出たときのことを見据えて家庭と学校が連携した教育ができたらと思います。

- ・担任の先生がよく見てくださっており、安心して子供を預けられています。感謝しております。
- ・元気よく挨拶ができる子
- ・元気に明るく思いやりの心がある子になってほしいです。
- ・自分の気持ち（意見）を言える子供になってほしい。
- ・優しい気持ちで友達と接することができる。
- ・嘘や、誤魔化しをせずに、素直に人の話が聞けて、自分らしさを持って何をするにも楽しめるような子になってほしいです。
- ・人前でもハキハキと自分の気持ちや考えを言える子供に育ててほしい。
- ・挨拶、返事がきちんとでき自分の意見をしっかりと伝えることができる子に育ててほしいです。
- ・一人はみんなのために、みんなは一人のために、考え動くことは恥ずかしいことではない・・一生懸命はカッコ悪いことではない・・ということを知ってほしい。人を思い、声をかけられる人であってほしい。いじめは人の一生に大きな影響を与え、人生はやり直しがきかないと知ってほしいです。
- ・良い先生に恵まれ何のストレスもなく過ごせていることに感謝しております。
- ・元気に挨拶し、思いやりの心を育てたいです。
- ・相浦西小学校はとても良い学校だと思っています。いつも本当にありがとうございます。
- ・自分のことも他人のことも大切にできる人になってほしいと思います。クラスの仲間や下級生のために何をするべきか考え、行動できるようになったのも担任の先生や関わってくださる先生方のご指導のおかげです。学校が楽しいと心から思える環境を作ってください感謝いたします。
- ・日頃より長時間勤務の中、子供たちの教育や指導、見回りなど有難うございます。さて、子供についてです。家庭学習の習慣はあるものの、自主性をもっと伸ばしたいと思っています。近年の大学入試センター試験が共通テストへと変わったことで、回答はマークシートから記述式へと変わったように、用意された答えから選ぶのではなく、自分の考えを相手に伝えることが重要視される社会へと変わりつつあります。県立中学試験や、私立では長崎日大中学も入試で記述式を取り入れており、現に大人になると、自主的な活動や考えが求められることばかりです。そこで、学校の授業に、算数の授業をもっと増やしては如何かと思います。但し計算問題ではなく、算数パズルの授業です。パズルはひらめきが必要です。幼い頃からたくさんの方の良問に触れ、与えられない答えを探す経験をたくさん積むことができれば、自分の答えを導き出せる人材として育ち、ゆくゆくは街づくりや環境づくりに繋がるとと思っています。
- ・人に優しく、人の痛みが分かる子に育ててほしいです。
- ・人の痛みがわかる人間に育ててほしい。
- ・元気で健康で幸せでいてほしい。
- ・明るい挨拶と思いやりの心を育てたいと思います。
- ・裏表ない皆に笑顔で接する人になってもらいたいです。
- ・いつも校長先生をはじめ先生方には、大変お世話になっております。特に担任の先生には、温かいご指導をいただき、子供も先生が担任で良かったと常々聞いております。学校の方針にもありますように、挨拶や靴並べなど基本的なことは、何も言われずとも自らできる子供に育てたいと思っています。いつも本当にありがとうございます。
- ・親としては基本的な生活習慣を指導しているつもりでも伝わっていない部分もあると思

- います。誰にでも優しく人の話を聞ける人間に育ってくれたらと思います。
- ・間違っているいなくても、自分の意見を臆することなく言える子供になってほしい。
 - ・心優しく素直な子
 - ・善と悪をしっかりと発言し、友達を守ることができる子供たちに育てたい。

【宿題について】

- ・宿題がとにかく嫌だそうで、毎日やれ、やらないの喧嘩になります。個人的には宿題の量はもう少し少なくてもいいかなと思います（特に長期休暇）。

・家庭学習（宿題や自主学習）は、学力の定着や自主的に学びに向かう力の育成をねらいとして取り組ませています。量や内容については、子供たちの実態に応じて同学年で相談しながら決めているところですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。個に応じた量や内容に配慮してほしい場合には、ご遠慮なく学校にご相談ください。

【挨拶について】

- ・下級生ほど挨拶をする子が少ないと感じます。逆に上級生の子はよく挨拶をしてくれます。せっかく挨拶を学校の方針に入れられているので、是非学校全体で挨拶の溢れる学校になればいいと思います。家庭でも挨拶はしっかりとさせたいです。

・「挨拶」は全校で取り組んでいる行動目標の一つであり、日常的に子供たちに指導しております。今後、さらに学校での取組を学校だよりやホームページで発信し、家庭・地域と連携しながら、挨拶の大切さや必要性について一体となった啓発を継続的に行っていきたいと思います。挨拶の指導は、家庭・地域の力が不可欠ですので、ご協力をよろしく願います。

【情報提供について】

- ・いつもご指導ありがとうございます。授業参観など行事を設けていただきありがとうございます。授業参観だけでは保護者不在時のクラスの様子が分からないこともあるので、もう少しわかるといいなと思っております。学年・クラスのお便りは行事のお知らせや感想がメインとなっておりますが、問題になったことやその問題解決をどのようにしているのかも情報の一つとしてあると家庭でも子供の指導など参考になると思います。
- ・自分をしっかり持っている子になってほしい。参観日などでホームページ等でもっと詳しく時間・場所などを書いてほしい。ネットを使えば、色付きの手紙を金がかからずに確実に見れる。

・今後もホームページや学校・学年（学級）だよりで、学校での取組や子供たちの様子、指導内容等の情報を積極的に発信していくよう努めてまいります。また、学校家庭間連絡システム（まなびポケット）の効果的な活用も図ってまいります。

・コロナ禍で急に予定を変更することが多く、ご迷惑をおかけしています。変更の可能性を事前に了承いただいた上で、早めの連絡を心がけてまいります。

【学校生活全般について】

- ・いつもご指導ありがとうございます。給食着を廃止して自分のエプロンと三角巾を着用するようにしてほしいです。アイロンかけるのが大変です。運動会のはちまきを縫うのが大変なので廃止してほしいです。ゼッケンをはじめから縫い付けてある体操着にして

ほしいです。子供からなのですが、こつこつタイムの音楽をなくしてほしいそうです。音楽が不必要と言っています。給食の試食会を開いてほしいです。学芸会を開いてほしいです。ノートを学校で買えるようにしてほしいです。名札が購入できるので可能かなと思いました。学校の図書室の本が最新で良いと思います。六年生が低学年のお世話をしていますごく感心しています。しかし六年生も大変そうなので無理にお世話やリーダー的な扱いはしなくてもいいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

- ・給食のおかわり禁止などの制限はいかがなものかと思えます。(おかわりしたのに時間内に食べきれなかったら1週間おかわり禁止など) 時間内に食べることが大事なのは理解できますが、禁止する権利は担任の先生にはないと思えます。学校としても今一度指導方法について考えていただきたく思っております。感情的に怒鳴りつけたり、他の先生や児童に見せつけるように叱責したりする先生もいると耳にしました。子供の自己肯定感をさげるような指導だと感じます。子供への指導は必要ですが、指導方法はあまり良い方法だとは思えません。逆に、1対1で近距離でおどすような指導を目撃したという保護者もいます。子供によって対応はかわって難しいことかとは思いますが、子供たちが明るく楽しい学校生活を過ごせるようご配慮いただければ幸いです。参観日の日は、廊下側の窓を開けて進行してもらえないでしょうか。教室に入れる人数は限界があるので廊下から観覧できるとありがたいです。週の始めと終わりのシューズ持ち帰りですが教室で脱ぎ履きすると靴下や靴、シューズ全てが汚れてしまうので下駄箱での脱ぎ履きで対応できないでしょうか。
- ・先生の言葉使いで気になることが多々あります。保護者がいる前での言葉遣いで気になることがあるということは、保護者や他の指導者がいない状況ではどのような言葉を使っているのか心配になります。子供たちへの影響を考えるとあまり汚い言葉は使ってほしくないと思えます。学校行事に参加した際に気になったのですが、早口や説明不足で内容が子供たちに伝わっていなかったりすることが見受けられます。伝わって伝わってない子供を叱るようなこともあったので、子供の発達段階に合わせた伝え方を願っています。先生方の中には、子供たちに親しみを持って接していらっしゃるというのが伝わってくるので、好感を持てます。

- ・貴重なご意見、誠にありがとうございます。給食着、ゼッケン、はちまきの着用やノートを含め学習道具の準備等については、ご負担をおかけしていますが、教育活動を進める中で総合的に判断し、保護者の皆様のご理解・ご協力を得ながらお願いしているところです。こつこつタイムにおいては、子供たちがより集中して取り組み、効果が上がるよう環境を整えてまいります。給食試食会や学芸会(学習発表会)については、他の学校行事や授業参観と絡めて検討してまいります。シューズの持ち帰りについては、忘れがないかの確認、荷物の整理、靴箱での混雑・密集の回避(スムーズな下校)等を考慮し、子供たちの実態に応じて行っているところです。授業参観時のあり方については、学習物の掲示等もありますので、可能な限りではありますが改善・工夫していきたいと思えます。
- ・職員の言葉遣いや行動により不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。職員の言動は最大の教育環境と捉え、今後さらに人権意識をもち、規範となるよう心がけながら子供たちと接していく所存です。また、指導力向上を目指し、全職員一体となって精進してまいります。ご意見いただいた点について、担任や管理職に具体的にご相談いただければ真摯に対応いたします。よろしく願いいたします。
- ・安心・安全な教育活動は学校単独で進めることはできません。保護者並びに地域の皆様と連携しながら進めることで教育効果を高めることができます。子供たちの健全な成長を目指すために、今後ともご理解・ご協力をよろしく願いいたします。忌憚のないご意見、建設的なご意見、励ましのご意見等を多数いただき感謝申し上げます。

